



けいとう ヒユ科 一年生植物



週報
通算 1918回
3号

例会日：水曜日
第1・第2 夜間・18:30～
第3・第4・第5 昼間・12:30～
例会場：華月殿 和歌山市屋形町 2-10
事務局：〒640-8215 和歌山市橋丁 23
サイバーリンクス N-4ビル 2階
TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200
http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html
E-mail : a-rotary@coral.cypress.ne.jp
会長：辻本圭三 幹事：土屋一博
クラブ会報委員長：籠田 弘 副委員長：和田 薫

本日の例会
8月4日(水)
18:30～華月殿

ロータリーソング：君が代・われ等
和歌山東南ロータリー
行事：外部卓話 「梅干しについて」
三幸農園 代表取締役 島本昌幸様

次回の例会
8月18日(水)
12:30～華月殿

行事：クラブフォーラム
「会員増強選考委員会」

先週例会報告

ゲスト：西尾幸祐様(地区情報規定委員長)、ピジター：笹島良雄様(和東RC)

会場監督 鯨 拓也

会長挨拶

辻本圭三 会長



1. 地区情報・規定委員会委員長の西尾幸祐様にお越しいただき、本年4月25日から30日にかけてシカゴで行われた規定審議会で採択された制定案についての説明をいただきます。この審議会で採択された議案の中には、今後のロータリークラブの行く末を占うような重大な案件が含まれています。例えば、①Eクラブの設置や、②四大奉仕に新世代奉仕を追加して五大奉仕とするという制定案です。これらの制定案は、すでに効力を有していますが、一定数のクラブ(全世界の5%以上のクラブ)が反対すれば、一旦は保留になり、再度の議決が必要になります。

これらの制定案についての意見を提出する期限は8月末日とされています。当クラブも、クラブ協議会を開いたうえで意見を提出する予定にしています。

2. 次に、7月25日、紀ノ川一斉清掃があり、当クラブからも7名の会員とその家族に参加いただきました。沢山の方々に参加されていましたが、ゴミが比較的少なかったためか、わずか40分足らずで終了した様子でした。ゴミが少ないとはいえ、川岸近くの水辺にはビニールや木片などのゴミが多数沈んでいますので、これを何とかしなければと思いました。

今後参加するにしても、場所や方法などについて考える必要があるのではないかと感じています。

ニコニコ箱

和田達男会計

RID2640 情報規定委員長 西尾様(堺おおいずみ RC)
本日はよろしくお願いいたします。
和歌山東 RC 笹島良雄様・東南RCの皆様、IM3組ご協力
よろしくお願いいたします。
辻本君・西尾委員長、よろしくお願いいたします。
竹中君・古川さん、先日はありがとうございました。感激いたしました。
2009-10年度 皆出席会員表彰
神谷君、中岡君、南君、山本君、和田(達)君。

幹事報告

土屋一博 幹事

1. 地区より8月のロータリーレートは1ドル=88円と連絡がありましたので、お知らせいたします。
2. 木潮会との懇親会が9月28日(火)ルミエール華月殿7階で行われますが、行事の報道を頼みたい委員長は幹事まで連絡ください。
3. 8月11日(水)の例会は定款第6条第1節の⑥にて、休会とします。
4. ガバナーエレクト事務局が7月1日よりサイバーリンクスN-4ビル2F(TEL428-2640、FAX428-2643)にて開設されました。2011年7月よりガバナー事務所として業務いたします。

ロータリー財団

中板君・財団委員長の中板です。財団をよろしく。

40周年記念BOX

辻本君・紀の川清掃、ご苦労様でした。
山口君・先日の紀の川一斉清掃 7/25 参加ありがとうございます。
駒阪君・西尾様、本日卓話よろしくお願ひします。

○紀の川一斉清掃 7月25日(日)8:00～

参加者：郷間・谷口・辻本・土屋(奥様・ご子息)
早田・溝落・山口会員(会員7名+3名)
朝早くからご参加頂きました皆様、お疲れさまでした。



ニコニコ	米山奨学金	ロータリー財団	東南育英会	40周年記念BOX	
累計	426,000	10,000	20,000	8,000	131,000

出席報告	出席者	出席率
会員総数	50名 7/28	43名 80.00%
出席免除会員	2名 7/7	46名 93.88%



本日は卓話にお招きいただき有り難うございます。
4月に規定審議会が開かれRI定款細則やRC定款などの改定が行われました。特に出席率の計算方法や人頭分担金の増額などの、直接クラブに関係することも採択されましたが、Eクラブを正式に認めたこと、すべてのクラブで直前会長が役員となり理事会メンバーになること、新世代奉仕を加え五大奉仕とすることなどロータリーの考え方の変化が伺える重要な案件も採択されました。

細かい内容はインターネットでRIから入手できる「決議報告書」をごらんいただくとして、なぜこういった案件が採択されるかの背景を考えていただき、それについて議論し、クラブとして賛否を決めていただくことで、会員の皆様のロータリーに関する知識が深まるものと考えております。例えば新世代奉仕を加え五大奉仕とすることに賛成する立場のご意見には、「新世代に対する奉仕は非常に重要であり、青少年交換など社会奉仕と国際奉仕のいずれにも関係するプログラムが多いので、独立させた方が運営しやすい」などがありますし、反対の立場では「ロータリーの綱領は四大奉仕と対応しているのに整合性がなくなる」等の意見が考えられます。皆さんに両方の立場を考えていただいた上で、どちらがクラブにとってより良いのかを決めていただければと思います。いずれにせよ案件に反対の場合は8月30日までにRIに異議を申し立てていただく必要があり、よろしくお願いしたいと思います。

ロータリーは単なる社会奉仕団体でないと考えております。ロータリーが時代に対応していく変化の中で、良いものは積極的に取り入れ、おかしなものは反対していく必要があり、そのためにも自由に議論のできるクラブであっていただきたいと思っております。

IM(インターシティーミーティング)3組

ホストクラブ：和歌山東RC

笹島良雄 IM実行委員長



10月2日(土) 県民文化会館

- 事前会議 11:00～ (受付 10:00～)
- 部門別会議 ①情報・規定委員長 ②ロータリー財団部門
- ③ 米山記念奨学部門 ④フレッシュ会員部門(入会3年未満)
- 本会議 13:00～ (受付 12:00～)
- 懇親会 17:00～ 7パ・ロム紀の国にて

テーマ「今を大事に行動し、ロータリーの未来を築こう」
スローガン「育もう！友愛の心」

皆様のご参加、ご協力よろしくお願い申し上げます。



中国米山学友総会に参加して

神谷尚孝

去る7月17日11:00~14:00に「上海国際会議中心」(上海ホール)で開催されましたので、前日から上海入りして参加しました。会場は800名は収容できると思われる大規模豪華なホールです。

昨年、第1回学友会総会が北京で開催されましたが、毎年、北と南が交替して開催して行くとの事です。中国での学友会発足には2630地区の中津川RCが随分尽力されたとの事。川越市長始め19名の出席があり、壇上で特別感謝の楯を受け取られました。日本からは230名の会員並びに家族の参加。学友は220名の参加で、その内、日本に在住勤務されている会員は34名でした(参加者名簿による)。会のすべては日本語で行われ、来賓として日本国総領事館の副総領事の出席と祝辞がありました。残念な事に2640地区からは私唯一人の参加でしたが、和歌山でお世話になったと名乗る3名の学友と歓談出来ました。

日本から参加のあったクラブに、米山奨学事業への協力に対して、立派な感謝楯を戴きましたので、例会で辻本会長へ伝達させて戴きました。

